

審査対象事業一覧（総務文教分科会）

No	重点	事業名	決算額 (千円)	款	項	目	決算書 ページ	担当課	資料ページ
1	③	スマイルシティ・ライフ体験事業	3,888	2	1	9	152 ~ 155	シティセールス課	1~3
2	デジタル スマイル	アプリを活用した情報発信充実事業	2,099	2	1	9	152 ~ 155	シティセールス課	4~5
3	①	防災情報伝達システム整備事業	9,680	2	1	14	162 ~ 165	総務課	6~9
4	① スマイル	地域運営組織推進事業	117	2	1	22	168 ~ 169	市民活動推進課	10~11
5	①	地域交流センター運営事業	74,192	2	1	23	168 ~ 171	市民活動推進課	12~13
6	③	文化会館改修事業	16,727	2	1	26	174 ~ 177	文化スポーツ推進課	14~17
7	③ スマイル	パラサイクリングのまちPR事業	896	2	1	28	176 ~ 179	文化スポーツ推進課	18~20
8		山口東京理科大学授業料等減免補助事業	84,360	2	7	1	198 ~ 201	大学推進室	21~22
9		山口東京理科大学運営費交付金事業	1,620,304	2	7	1	198 ~ 201	大学推進室	23~24
10		山口東京理科大学施設整備事業	207,804	2	7	1	198 ~ 201	大学推進室	25~28
11	② デジタル	G I G Aスクール推進事業	67,457	10	2 3	2 2	336 ~ 339 342 ~ 345	学校教育課	29~30
12	デジタル	学校図書システム更新事業	2,520	10	2	2	336 ~ 339	学校教育課	31~34
13	②	高千帆小学校校舎整備事業	434,749	10	2	3	338 ~ 339	教育総務課	35~38
14		プラネタリウム投映事業	737	10	5	6	360 ~ 363	社会教育課	39~39

審査対象事業一覧（民生福祉分科会）

No	重点	事業名	決算額 (千円)	款	項	目	決算書 ページ	担当課	資料ページ
15	デジタル	キャッシュレス決済導入事業	2,829	2	1	9	152 ~ 155	市民課	40~41
16	デジタル	マイナンバーカード交付関連事務事業	4,767	2	3	1	186 ~ 191	市民課	42~46
17		空家等の適正管理の補助事業	4,376	2	1	13	160 ~ 161	生活安全課	47~55
18	② デジタル	子育て支援アプリ導入事業	605	3	2	1	220 ~ 225	子育て支援課	56~58
19	②	出産祝金給付事業	15,827	3	2	1	220 ~ 225	子育て支援課	59~59
20	②	入学祝金給付事業	24,341	3	2	1	220 ~ 225	子育て支援課	60~60
21	②	小野田地区公立保育所整備事業	5,515	3	2	4	228 ~ 233	子育て支援課	61~66
22	②	ねたろう保育園運営事業	21,658	3	2	4	228 ~ 233	子育て支援課	67~67
23	② スマイル	多胎妊産婦支援事業	66	4	1	1	244 ~ 249	健康増進課	68~68
24	大学連携 スマイル	スマイルエイジング薬局事業	605	4	1	1	244 ~ 249	健康増進課	69~69
25		がん患者医療用補整具購入費助成事業	152	4	1	2	250 ~ 251	健康増進課	70~70
26	スマイル	子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業	7,939	4	1	2	250 ~ 251	健康増進課	71~71
27		小野田浄化センター施設整備事業	2,169	4	2	3	264 ~ 265	環境課	72~73

R4年度 事務事業評価シート

15

課・局・室・所(係)

市民課

住民係

事務事業番号

232050403

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	6	行財政運営・市民参画・市政情報の発信	32	効率的で効果的な行政運営	5	デジタルを活用した行政サービスの向上及び行政運営の効率化		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
事業概要	4	スマート自治体推進事業	3	キャッシュレス決済導入事業		デジタル化		政策的
	キャッシュレス決済対応のPOSレジシステムを導入することにより、クレジットカードや電子マネー等による現金以外での支払方法が可能となり、市民の利便性向上及び職員の手数料収納業務の効率化並びに、市が掲げるICT技術の利活用による市のデジタル化の推進を図ることが出来る。 また、現金の取り扱いが減少することで、接触機会の減少が可能となり、新型コロナウイルス等の感染症拡大の予防となる。				対象	市民及び職員		
					手段	キャッシュレス決済対応POSレジシステムの導入		
					意図	電子マネー等での支払いが可能となることでの市民の利便性の向上、職員の手数料収納業務の効率化		

事業期間	R4 年度	～	R9以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
支出内訳					手数料	29千円	手数料	64千円
					通信運搬費	29千円	通信運搬費	48千円
					機器保守管理委託料	77千円	機器保守管理委託料	159千円
					機械器具費	2,694千円		
	合計					2,829千円		271千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金				1/2	1,414千円		
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					1,415千円		271千円
合計					2,829千円		271千円	
人工数	人件費				0.30人	1,720千円		
総経費		千円		千円		4,549千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R2	R3	R4	R5
1	POSレジシステムの設置数	成果		1 1 100.0%	1
2					
3					

成果	令和4年10月にPOSレジシステムを導入した。現金以外の決済方法を選択できるようになり、来庁者の利便性向上に繋がり、また職員も窓口で現金を扱うことがなくなったことにより、事務の効率化が図れた。					
R6年度に向けた課題及び改善策	継続して利用する。					
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項						

決済別集計表

期間	令和4年10月1日	から	令和5年3月31日	まで
決済種別	件数	金額	件数割合	金額割合
現金	15,232	6,108,330	91.01%	91.89%
キャッシュレス決済	1,504	539,130	8.99%	8.11%
クレジット	363	159,500	2.17%	2.40%
Edy	100	37,750	0.60%	0.57%
交通系IC	31	9,050	0.19%	0.14%
WAON	46	12,350	0.27%	0.19%
nanaco	14	4,620	0.08%	0.07%
QUICPay	32	10,450	0.19%	0.16%
スマートフォン決済	918	305,410	5.49%	4.59%
PayPay	498	161,310	2.98%	2.43%
(再掲) 楽天ペイ	58	16,000	0.35%	0.24%
au PAY	183	60,500	1.09%	0.91%
d払い	179	67,600	1.07%	1.02%
合計	16,736	6,647,460	100.00%	100.00%

R4年度 事務事業評価シート

16

課・局・室・所(係)

市民課

住民係

事務事業番号

232050901

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)		
	6	行財政運営・市民参画・市政情報の発信	32	効率的で効果的な行政運営		5	デジタルを活用した行政サービスの向上及び行政運営の効率化	
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング
事業概要	9	社会保障・税番号制度対応事業	1	マイナンバーカード等交付関連事務事業			デジタル化	義務的
	番号法の施行により、平成27年10月から国民にマイナンバーが付番・通知され、平成28年1月から申請者にマイナンバーカードを交付している。交付後は、住所や氏名等の記載事項に変更が生じた場合の券面記載事項の書き換え等の手続や、電子証明書更新、暗証番号の変更、マイナンバーカードの有効期限満了に伴う切替等の手続きを随時行う。					対象	マイナンバーカードを保有する全住民	
						手段	システムのバージョンアップや交付窓口体制等の充実	
						意図	マイナンバーカードの円滑な交付等	

事業期間	R2	年度	～	R9以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
支出内訳	R2(決算額)		R3(決算額)			R4(決算額)		R5(予算額)		
	消耗品費	203千円	消耗品費	158千円	消耗品費	377千円	需用費	679千円		
	印刷製本費	215千円	印刷製本費	113千円	印刷製本費	202千円	役務費	1,549千円		
	通信運搬費	405千円	通信運搬費	642千円	通信運搬費	711千円	委託料	146千円		
	システム保守委託料	37千円	電算ソフトウェア保守委託料	66千円	電算機保守委託料	145千円	使用料及び賃借料	621千円		
	電算保守委託料	44千円	電算機保守委託料	80千円	機械器具借上料	224千円				
	機械器具借上料	542千円	機械器具借上料	1,109千円	システム利用料	396千円				
	庁用器具費	1,312千円	システム改修委託料・他(追加分)	1,809千円						
合計	2,758千円		3,977千円		2,055千円		2,995千円			
財源内訳 / 割合	国庫支出金	10/10	2,702千円	10/10	3,881千円	10/10	2,055千円	10/10	2,995千円	
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源		56千円		96千円					
合計		2,758千円		3,977千円		2,055千円		2,995千円		
人工数	人件費	1.50人	4,641千円	4.91人	14,650千円	3.70人	12,041千円			
総経費		7,399千円		18,627千円		14,096千円				

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	個人番号カード交付率	成果	47.6%	70.8%	100.0%	100.0%
			29.5%	45.8%	72.0%	
			62.0%	64.7%	72.0%	
2	マイナンバーカードの記載事項変更件数	活動	設定しない	設定しない	設定しない	-
			126件	1,244件	1,805件	
			-	-	-	
3						

成果	マイナンバーカードの交付について、毎週水曜日の夜間窓口、月2回の臨時交付休日窓口を開設し、交付率の向上に繋がった。またマイナンバーカードの普及に伴い、関係事務の取扱件数が増えたが、交付管理システムを活用し滞りなく業務を遂行することができた。				
R6年度に向けた課題及び改善策	マイナンバーカードの普及に伴い、事務量が増加し続けることが予想されることから、今後も交付管理システムを利用して効率的な事務運用を行っていく。				
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性			
	成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項					

R4年度 事務事業評価シート

16 課・局・室・所(係) 市民窓口課 市民サービス係 事務事業番号 232052001

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	6	行財政運営・市民参画・市政情報の発信	32	効率的で効果的な行政運営		5	デジタルを活用した行政サービスの向上及び行政運営の効率化		
事業概要	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
	20	社会保障・税番号制度対応事業	1	マイナンバーカード等交付関連事務事業				デジタル化	義務的
番号法の施行により、平成27年10月から国民にマイナンバーが付番・通知され、平成28年1月から申請者にマイナンバーカードを交付している。交付後は、住所や氏名等の記載事項に変更が生じた場合の券面記載事項の書き換え等の手続や、電子証明書更新、暗証番号の変更、マイナンバーカードの有効期限満了に伴う切替等の手続が必要となる。 政府は、「経済財政運営と改革の基本方針2019」において、安全・安心で利便性の高いデジタル社会をできる限り早期に実現する観点から、令和4年度中にほとんどの住民がマイナンバーカードを保有することを想定している。 市民窓口課では、職員が市民のマイナンバーカード申請手続を支援することで、カードの取得推進を図る。						対象	市民		
						手段	マイナンバーカード申請支援・交付窓口体制等の充実		
						意図	マイナンバーカードの普及・促進・円滑な交付等		

事業期間	R1以前	年度	～	R9以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般		
		R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)				
支出内訳	消耗品費		75千円	消耗品費		120千円	消耗品費		79千円	消耗品費		116千円
	印刷製本費		132千円	印刷製本費		66千円	印刷製本費		86千円	印刷製本費		212千円
	通信運搬費		333千円	通信運搬費		444千円	通信運搬費		529千円	通信運搬費		1,085千円
	電算機保守委託料		21千円	電算機保守委託料		101千円	電算機保守委託料		101千円	電算機保守委託料		101千円
	機械器具借上料		14千円	機械器具借上料		515千円	機械器具借上料		73千円	機械器具借上料		73千円
	備品購入費		1,210千円	庁用器具費		33千円						
	合計		1,785千円		1,279千円		868千円		1,587千円			
財源内訳 / 割合	国庫支出金	10/10	1,763千円	10/10	1,243千円	10/10	868千円	10/10	1,587千円			
	県支出金											
	地方債											
	その他											
	一般財源		22千円		36千円							
合計		1,785千円		1,279千円		868千円		1,587千円				
人工数	人件費	0.90人	2,779千円	3.55人	16,097千円	4.71人	18,715千円					
総経費		4,564千円		17,376千円		19,583千円						

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	個人番号カード交付率	成果	47.6%	70.8%	100.0%	100.0%
			29.5%	45.8%	72.0%	
			62.0%	64.7%	72.0%	
2						
3						

成果	マイナンバーカードの交付率が全国平均の67.0%を上回り72.0%となり26.2%増加した。臨時交付休日窓口の開設やタブレットによる申請支援等を行い、交付率向上に繋げた。				
R6年度に向けた課題及び改善策	マイナンバーカード交付率は、前年度より増加し全国平均を上回ったが目標には達していない。今後もマイナンバーカードを受け取りに来ていない人について督促状等の発送やタブレットによるマイナンバーカード申請手続の支援を継続し、カードの取得推進を図る。 また、マイナンバーカード保有者が増加し関連業務の増加が見込まれるので、効率的な事務を行っていく必要がある。				
目標達成度	B	R6年度に向けた方向性			
	成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項					

R4年度 事務事業評価シート

16

課・局・室・所(係)

南支所

事務事業番号

232051402

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	6	行財政運営・市民参画・市政情報の発信	32	効率的で効果的な行政運営	5	デジタルを活用した行政サービスの向上及び行政運営の効率化		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
事業概要	14	支所等運営事業	2	マイナンバーカード等交付関連事務事業		デジタル化		義務的
	マイナンバーカードを保有した方の住所の異動や、マイナンバーカードの申請、電子証明書の更新等の手続きの一部を南支所でも可能とするためにR3年度に導入したシステムを運用する。				対象	市民		
					手段	統合端末等の運用		
					意図	マイナンバーカード保有者の利便性の向上と取得者数の増加		

事業期間	R3 年度	～	R9以降 年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
支出内訳			消耗品等	5千円	消耗品費	20千円	消耗品費	43千円
			通信運搬費	6千円	通信運搬費	62千円	通信運搬費	50千円
			電算機保守委託料	13千円	電算機保守委託料	79千円	電算機保守委託料	80千円
			機械器具借上料	71千円	機械器具借上料	790千円	機械器具借上料	845千円
			庁用器具費	1,122千円				
	合計				1,217千円		951千円	
財源内訳 / 割合	国庫支出金		10/10	1,195千円	10/10	725千円	10/10	772千円
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			22千円		226千円		246千円
合計				1,217千円		951千円		1,018千円
人工数	人件費		0.05人	221千円	1.40人	5,069千円		
総経費		千円		1,438千円		6,020千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	マイナンバーカードの記載事項変更件数	活動	設定しない	設定しない	設定しない	設定しない
			126件	1,244件	1,805件	
			-	-	-	
2	マイナンバーカードの申請件数	活動			設定しない	設定しない
					6,685件	
					-	
3						

成果	マイナンバーカード事務の取扱いを令和4年3月から南支所でも開始し、住所異動等に伴う記載事項変更や電子証明書の更新等の手続きを住所地近くで完了させることができるとなり、市民の利便性向上に繋がっている。					
R6年度に向けた課題及び改善策	マイナンバーカード保有者が増加したことから関連する手続きでの来所者も増加しており、また、理科大生の転入によるカードの継続利用の手続き等が年度当初に集中するため、正確かつ迅速な対応が求められている。引き続き、本庁等と密に連携を図りながら円滑に事務を遂行していく。					
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項						

R4年度 事務事業評価シート

16

課・局・室・所(係)

埴生支所

事務事業番号

232051602

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	6	行財政運営・市民参画・市政情報の発信	32	効率的で効果的な行政運営	5	デジタルを活用した行政サービスの向上及び行政運営の効率化		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
事業概要	16	支所等運営事業	2	マイナンバーカード等交付関連事務事業		デジタル化		義務的
	マイナンバーカードを保有した方の住所の異動や、マイナンバーカードの申請、電子証明書の更新等の手続きの一部を埴生支所でも可能とするためにR3年度に導入したシステムを運用する。				対象	市民		
					手段	統合端末等の運用		
					意図	マイナンバーカード保有者の利便性の向上と取得者数の増加		

事業期間	R3 年度	～	R9以降 年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
支出内訳			消耗品費	6千円	消耗品費	9千円	消耗品費	43千円
			通信運搬費	6千円	通信運搬費	55千円	通信運搬費	60千円
			電算機保守委託料	14千円	電算機保守委託料	79千円	電算機保守委託料	80千円
			機械器具借上料	79千円	機械器具借上料	790千円	機械器具借上料	943千円
			庁用器具費	1,122千円				
合計				1,227千円		933千円		1,126千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金		10/10	1,206千円	10/10	707千円	10/10	880千円
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			21千円		226千円		246千円
合計				1,227千円		933千円		1,126千円
人工数	人件費		0.06人	233千円	0.60人	2,333千円		
総経費		千円		1,460千円		3,266千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	マイナンバーカードの記載事項変更件数	活動	設定しない	設定しない	設定しない	設定しない
			126件	1,244件	1,805件	
			-	-	-	
2	マイナンバーカードの申請件数	活動			設定しない	設定しない
					6,685件	
3						

成果	マイナンバーカード事務の取扱いを令和4年3月から埴生支所でも開始し、住所異動等に伴う記載事項変更や電子証明書の更新等の手続きを住所地近くで完了させることができるとなり、市民の利便性向上に繋がっている。					
R6年度に向けた課題及び改善策	マイナンバーカード保有者が増加したことから関連する手続きでの来所者も増加しており、正確かつ迅速な対応が求められている。引き続き、本庁等と密に連携を図りながら円滑に事務を遂行していく。					
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項						

個人番号カード交付率

総務省公表データ

都道府県名	市区町村名	人口 【R3.1.1時点】	交付枚数 【R4.4.1時点】	人口に対する交付枚数率
山口県	山陽小野田市	61,565	28,167	45.8%

都道府県名	市区町村名	人口 【R4.1.1時点】	交付枚数 【R5.3末時点】	人口に対する交付枚数率
山口県	山陽小野田市	60,850	43,788	72.0%

マイナンバーカードの記載事項変更等受付件数

	カード交付申請書兼電子 証明書／更新申請書	券面記載事項変更届	電子証明書新規発行／更 新申請書	暗証番号変更・再設定	紛失・廃止届 電子証明 書失効申請	一時停止解除届	返納届
R0404	237	241	235	119	105	1	9
R0405	197	119	163	90	77	1	18
R0406	178	61	101	72	71	3	8
R0407	366	79	160	218	70	1	21
R0408	582	112	148	317	123	7	17
R0409	627	109	267	311	80	3	29
R0410	523	121	216	236	94	1	38
R0411	648	121	246	248	92	3	29
R0412	933	131	245	300	95	9	38
R0501	347	134	198	195	111	4	19
R0502	1,304	155	267	344	167	8	28
R0503	200	422	441	322	432	4	23
小 計	6,142	1,805	2,687	2,772	1,517	45	277

合 計 15,245

R4年度 事務事業評価シート

17 課・局・室・所(係) 生活安全課 空き家対策室 事務事業番号 210040202

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)		
	2	市民生活・地域づくり・環境・防災	10	防犯・交通安全・空家等・消費者保護対策の推進	4	空家等対策の推進	
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング
2	空家等利活用事業	2	空家等の適正管理の補助事業				政策的
事業概要	今後、空家等の数の増加が見込まれ、それがもたらす問題が一層深刻化することが懸念されることから、引き続き空家等の発生の抑制、利活用、除却等の取組を強力に推進する必要がある。空家等の所有者等が自らの意思で財産を守り、その価値を維持していくという強い意識を持つことが大切であることから、所有者等の負担軽減を図るための各種補助金を交付することにより空家等対策を進める。				対象	空家等所有者等及び周辺住民	
					手段	空家等の適正管理に係る各種補助金の交付	
					意図	空家等の所有者等による適正管理及び利活用の推進	

事業期間	R1以前	年度	～	R9以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
支出内訳	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)			
	補助金		補助金		補助金		補助金		補助金	
	・老朽危険空家		・老朽危険空家		・老朽危険空家		・老朽危険空家		・老朽危険空家	
	等除却促進事業	1,823千円	等除却促進事業	2,500千円	等除却促進事業	3,762千円	等除却促進事業	5,000千円		
			・空き家改修補助	1,000千円	・空き家改修補助	454千円	・空き家改修補助	1,500千円		
					・空き家家財道具等処分費補助	160千円	・空き家家財道具等処分費補助	500千円		
合計		1,823千円		3,500千円		4,376千円		7,000千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金	交付対象額の1/2	729千円	交付対象額の1/2	1,000千円	交付対象額の1/2	1,353千円	交付対象額の1/2	2,000千円	
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源		1,094千円		2,500千円		3,023千円		5,000千円	
合計		1,823千円		3,500千円		4,376千円		7,000千円		
人工数	人件費	0.15人	870千円	0.35人	1,863千円	0.35人	1,679千円			
総経費		2,693千円		5,363千円		6,055千円				

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	老朽危険空家等除却促進事業補助件数	活動	5件	5件	10件	10件
			4件	6件	8件	
			80.0%	120.0%	80.0%	
2	空き家改修補助件数	活動		2件	2件	2件
				1件	1件	
				50.0%	50.0%	
3	空き家家財撤去補助件数	活動			5件	5件
					3件	
					60.0%	

成果	申請者に対し、補助金を交付することにより老朽危険空家等の減少に寄与することができた。				
R6年度に向けた課題及び改善策	より多くの市民に制度を知ってもらうため、現在の周知方法に加え、市公式SNSの活用や、空き家ガイドブックの作成等を実施し、更なる周知に努める。				
目標達成度	B	R6年度に向けた方向性			
		成果	拡充	コスト	現状維持
特記事項					

令和4年度空家等の適正管理の補助事業実績

1 老朽危険空家等除却促進事業補助金交付事業実績

○申請件数 12件（うち交付決定件数 8件）

○交付決定額 3,762,000円（当初予算額 5,000,000円）

○内訳

No.	老朽危険空家等所在校区	申請日	不良度判定※	対象面積	対象事業費	補助金交付額
①	有帆小学校区	R4. 5. 25	105点	居住の用に供されていたものでないこと及び周囲に対する危険度判定の結果に基づき不交付		
②	本山小学校区	R4. 5. 26	75点	不良度判定及び周囲に対する危険度判定の結果に基づき不交付		
③	高泊小学校区	R4. 6. 29	105点	110.00㎡	2,137,143円	500,000円
④	小野田小学校区	R4. 6. 28	120点	46.41㎡	787,600円	262,000円
⑤	小野田小学校区	R4. 7. 17	95点	不良度判定の結果に基づき不交付		
⑥	本山小学校区	R4. 7. 26	120点	194.70㎡	2,825,900円	500,000円
⑦	小野田小学校区	R4. 8. 19	140点	131.11㎡	1,520,200円	500,000円
⑧	高泊小学校区	R4. 11. 15	130点	219.40㎡	2,831,684円	500,000円
⑨	埴生小学校区	R4. 12. 8	110点	141.90㎡	2,249,937円	500,000円
⑩	厚陽小学校区	R4. 12. 26	75点	不良度判定の結果に基づき不交付		
⑪	厚狭小学校区	R5. 1. 5	120点	96.83㎡	1,620,000円	500,000円
⑫	赤崎小学校区	R5. 1. 17	145点	56.10㎡	1,595,000円	500,000円
計						3,762,000円

※不良度判定……100点以上該当

2 空き家利活用改修補助金交付事業実績

- 申請件数 1件（うち交付決定件数 1件）
- 交付決定額 454,000円（当初予算額 1,500,000円）
- 内訳

No.	対象 空き家 所在校区	申請日	空き家 バンク 物件 購入日	改修内容	対象事業費	補助金 交付額
①	高千帆 小学校区	R4. 11. 21	R4. 8. 9	システムキッチン・サッシの改修	909,000円	454,000円
計						454,000円

3 空き家家財道具等処分費補助金交付事業実績

- 申請件数 3件（うち交付決定件数 3件）
- 交付決定額 160,000円（当初予算額 500,000円）
- 内訳

No.	対象 空き家 所在校区	申請日	空き家バンク 登録日	対象 事業費	補助金 交付額	備考
①	埴生小 小学校区	R4. 8. 16	R4. 5. 17	100,000円	50,000円	
②	埴生小 小学校区	R4. 9. 7	R4. 7. 13	120,000円	60,000円	
③	出合小 小学校区	R4. 12. 30	R3. 7. 15	100,000円	50,000円	成約済
計					160,000円	

4 制度の周知、案内等

- ・固定資産税の納税通知書にチラシを同封（26,566件）
- ・市広報及び市ホームページに掲載
- ・パンフレット等作成・配布
 - 宅建協会、不動産協会、解体業者等へパンフレットを送付し案内
- ・市役所、総合事務所、各支所、各出張所等へパンフレット及び書類を設置

令和4年度

最大
50万円
補助します。

老朽危険空家等 除却促進事業 補助金交付制度



1 目的・趣旨

山陽小野田市では、倒壊や建築材の落下のおそれのある老朽危険空家等の除却(解体)を促進し、地域の生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりを実現するため、市内にある老朽危険空家等の除却(解体)を行う所有者等に対し、除却(解体)費用の一部を補助します。

2 対象の空き家

年間を通して使用実績がない常時無人な状態の主に居住のための老朽危険空家等

- 店舗、倉庫等併用の場合は2分の1以上が居住用であること。
- 老朽危険空家等とは

不良度の測定基準表（外観目視により判定できる項目）の評点の合計が100点以上*で、危険度判定基準表に掲げる項目のいずれかに該当

※国土交通省「外観目視による住宅の不良度判定の手引き」参照



3 補助金交付対象者

- 老朽危険空家等の所有者又は相続人
- 老朽危険空家等が所在する土地の所有者又は相続人

4 補助金額

補助対象経費*の**3分の1**（上限**50万円**）

※補助金交付申請者が解体業者に支払った補助事業に係る費用（消費税及び地方消費税を含む。）。ただし、立木の伐採（隣地、隣接する道路、隣接する河川又は地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている立木の伐採を除く。）及び家財道具、機械、車両等の移転又は処分に係るものを除く。

5 申請期間

令和4年5月9日～令和5年1月31日

※申請書類受付先着順 ※予算額(500万円)に到達した場合、申請受付を終了

山陽小野田市 市民部 生活安全課 空き家対策室 ☎ 0836-82-1133

申請から補助金交付までの流れ

申請

Step 1

- ・事前相談（補助要綱等確認）
- ・補助金交付申請書等の提出



審査/交付決定

Step 2

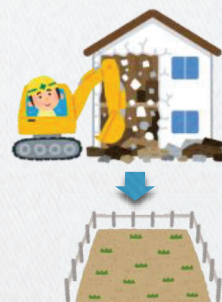
- ・補助金交付申請書等の確認
- ・市職員による現地調査
- ・補助金交付決定通知書による通知



除却（解体）工事

Step 3

- ・工事着工
※必ず交付決定通知書受取後
- ・補助事業着手届提出



完了報告

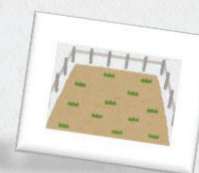
Step 4

- ・除却完了報告書等提出
- ・補助金額確定通知書による通知

補助金交付

Step 5

- ・補助金請求書提出
- ・補助金交付



※詳細は、お問い合わせください。

問い合わせ・申請先

山陽小野田市 市民部 生活安全課 空き家対策室
〔市役所 1階 ⑤番窓口〕

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1

☎ 0836-82-1133 📠 0836-82-1240

<https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>



令和4年度山陽小野田市 空き家バンク 利活用改修補助金

最大 100万円

空き家の利活用の促進及び住環境の向上を図ることを目的に、空き家バンク登録物件の改修費用の一部を補助します。

登録物件は、**全国版空き家・空き地バンク** で検索 → ●アットホーム(株) ●(株)ライフ

対象 空き家

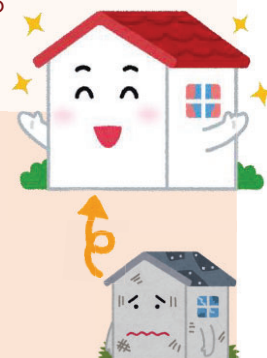
以下の要件全てを満たす空き家

- **空き家バンクに登録されている物件又は登録されていた物件**
- 年間を通して使用実績のない常時無人な状態の建物で2分の1以上が居住用のもの
- 建築年数が10年以上経過しているもの
- 土砂災害特別警戒区域外にあるもの

補助金 交付 対象者

対象空き家を購入又は賃貸借する契約を締結した個人で以下の要件全てを満たすこと。

- 契約を締結した日から1年を経過していないこと。
- 3親等以内の親族との売買又は賃貸借契約ではないこと。
- 改修工事後、完了報告書の提出までに改修後の対象空き家に居住する世帯の全員が、山陽小野田市に住民登録をすること。
- 市税滞納がなく、暴力団員又は暴力団員と密接な関係ではないこと。



補助対象 事業

居住用として、建物の性能の維持及び向上に係る改修を市内の施工業者に依頼して行う工事。ただし、次の工事を除く。

- 対象外**
- 10万円未満の工事
 - 別棟の車庫、倉庫等の改修
 - 補助金交付決定前に着手した工事
 - 移動、取り外しが可能な機器等の購入
 - 改修工事費用以外の費用
 - 他の制度等に基づく補助金の交付対象となるもの など

補助 金額

空き家に入居する世帯の状況		補助率	補助金上限額
空き家に入居する世帯が市外から転入する場合	15歳未満の者がいる世帯	1/2	100万円
	上記以外の世帯	1/2	50万円
空き家に入居する世帯が市内に転居する場合	15歳未満の者がいる世帯	1/3	50万円
	上記以外の世帯	1/3	25万円

※年齢は、申請年度の4月1日時点 ※1,000円未満切り捨て

申請

申請受付期間：令和4年5月9日～令和5年1月31日

- 申請書類受付先着順
- 予算額(150万円)に到達した場合、申請受付を終了
- 申請方法、申請に必要な書類など詳細は、お問い合わせください。

申請・問合せ先

山陽小野田市 市民部 生活安全課 空き家対策室

☎0836-82-1133 / 〒756-8601山陽小野田市日の出1-1-1



空き家バンク利活用改修補助金 申請から補助金交付までの流れ



令和4年度山陽小野田市空き家 家財道具等処分費補助金

最大10万円

空き家の利活用の促進及び住環境の向上を図ることを目的に、空き家バンク登録物件の家財道具処分費用の一部を補助します。

登録物件は、

全国版空き家・空き地バンク  で検索

➔

●アットホーム(株) 

●(株)ライフ 



以下の要件全てを満たす空き家

- **空き家バンクに登録されている物件**
- 年間を通して使用実績のない常時無人な状態の建物



以下の要件全てを満たす者

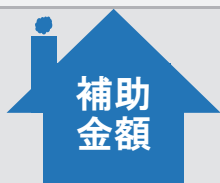
- 空き家の所有者、相続人、相続財産管理人、成年後見人等の空き家の家財道具等を処分する権限を有する方
- 空き家バンクを通じて売却し、又は賃貸するまでの間、継続して2年以上空き家バンクに登録する意思を有する方
- 市税滞納がなく、暴力団員又は暴力団員と密接な関係ではない方
- 山陽小野田市一般廃棄物収集運搬業許可業者に空き家の家財道具等の処分を依頼する方



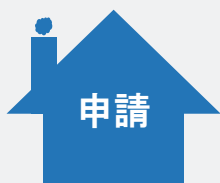
処分対象物に必要な産業廃棄物収集運搬業又は一般廃棄物収集運搬業の許可を受けた法人又は個人事業者が行う空き家の家財道具等の処分。

対象外

- 補助金交付決定前に着手した工事
- 空き家の家財道具等の処分費用以外の費用
- 過去にこの補助金の交付を受けた者が行う事業



補助対象経費の2分の1(上限10万円)
※1,000円未満切り捨て



申請受付期間: 令和4年5月9日～令和5年1月31日

- 申請書類受付先着順
- 予算額(50万円)に到達した場合、申請受付を終了
- 申請方法、申請に必要な書類など詳細は、お問い合わせください。

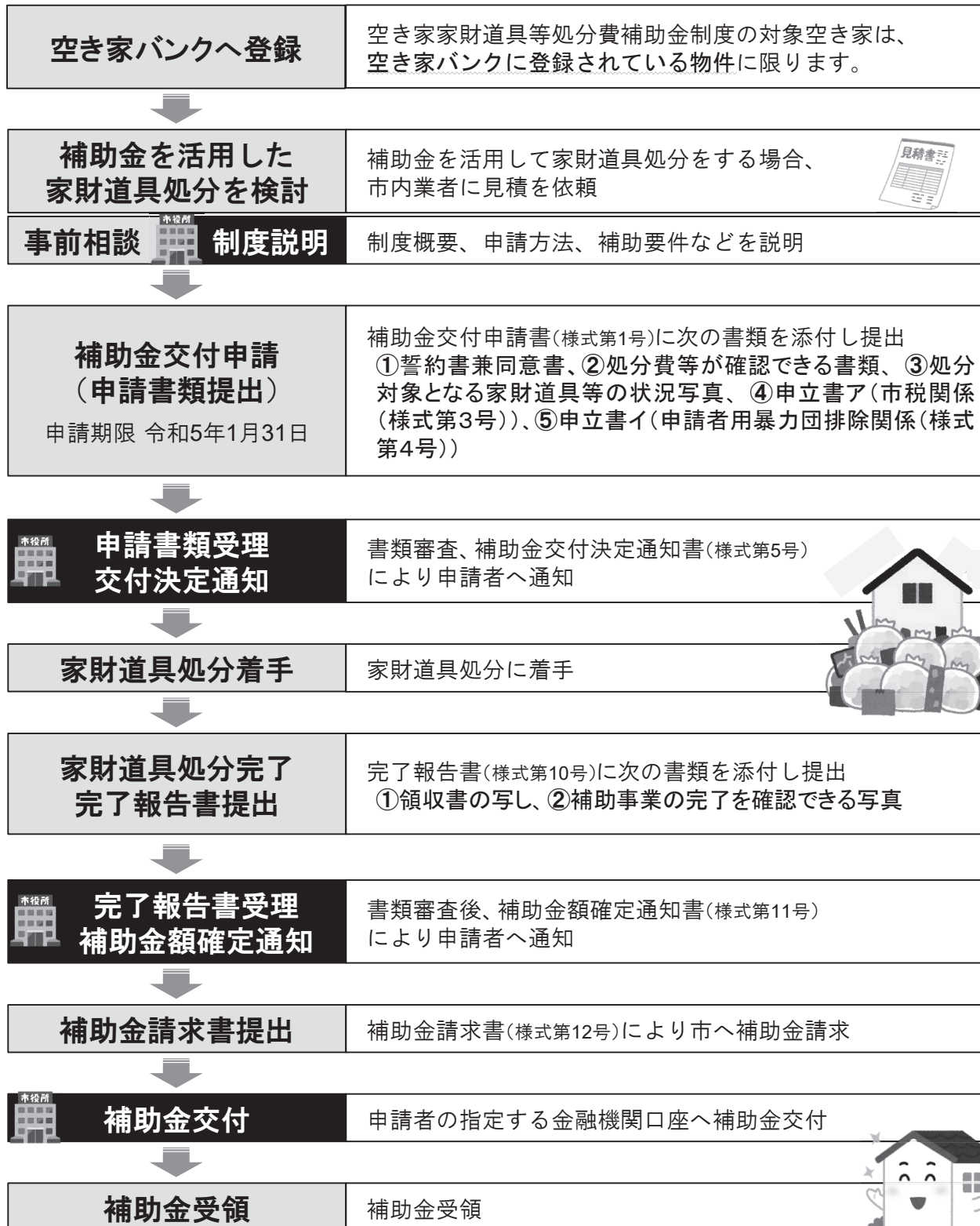
申請・問合せ先

山陽小野田市 市民部 生活安全課 空き家対策室

☎0836-82-1133 / 〒756-8601山陽小野田市日の出1-1-1



空き家家財道具等処分費補助金 申請から補助金交付までの流れ



R4年度 事務事業評価シート

18

課・局・室・所(係)

子育て支援課

事務事業番号

201020105

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	2	子育ての不安と負担の軽減		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
1	子育て世代応援事業	5	子育て支援アプリ導入事業	2-(1)	デジタル化		政策的	
事業概要	妊娠期から子育て期まで切れ目なくサポートすることができる子育て支援アプリを導入する。				対象	子育て世代		
					手段	子育て支援アプリを導入		
					意図	子育て支援情報の発信による子育て支援の充実		

事業期間	R4 年度	～	R9以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
支出内訳	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
					システム利用料	605千円	システム利用料	660千円
	合計					605千円		660千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金				2/3	514千円	2/3	440千円
	県支出金				1/6	129千円	1/6	110千円
	地方債							
	その他							
	一般財源					-38千円		110千円
	合計					605千円		660千円
人工数 人件費					0.10人	573千円		
総経費		千円		千円		1,178千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R2	R3	R4	R5
1	アプリ登録者数	活動		800人	1,000人
				429人	
				53.6%	
2					
3					

成果	令和4年7月からサービスを開始した。このアプリには、妊産婦と子どもの健康データの記録・管理や予防接種のスケジュール管理、出産・育児に関するアドバイスの提供、離れた地域に住む祖父母など家族との共有機能や、市が配信する地域の情報をお知らせするなど、育児や仕事に忙しい母親や父親を助けてくれる便利な機能が搭載されており、子育て支援の充実に寄与するものである。					
R6年度に向けた課題及び改善策	目標の登録数に向けて、引き続きチラシ配布、ポスター掲示等をし、アプリの周知を図る。					
目標達成度	C	R6年度に向けた方向性				
	成果	現状維持	コスト	現状維持		
特記事項						

妊娠期の方向け



利用料金
無料!



妊娠から出産、子育てまでをフルサポート

母子手帳アプリ

ここなび さんようおのだ

by 母子モ

『ここなびさんようおのだ』は 山陽小野田市が提供する、安心してお使い頂ける子育てアプリです。

女性向け健康管理アプリ『ルナルナ』の利用者の声にお応えして生まれたサービスなので、

これからの子育てに役立つ機能が沢山あります!

是非、紙の母子健康手帳と合わせてお使いください。

『ここなびさんようおのだ』は妊娠中のこんなお悩みを解決するアプリです!

お腹の赤ちゃんの成長や、
一生に一度のイベントを
大切に記録したい



妊娠中の身体の状態って
どうなってるの?
自分の身体のことだから
ちゃんと知っておきたい!



これから必要になる届出や
手続きの情報を
逃さず知れたらいいのに...



子どもの発育や予防接種など、
出産後のことも
いろいろと不安...



アプリストアからダウンロードして、カンタン登録!



＼ 母子モ(ボシモ)で検索! /

母子モ

検索

or

こちらを
読取り

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう



Web版はこちら

> URL <https://www.mchh.jp>

外国語でのご利用も可能! 英語・中国語・スペイン語などの12言語に対応しています。

This service supports 12 languages including English, Chinese, Spanish, etc.

※本サービスはGoogle社のウェブサイト翻訳ツールを使用しています。Google翻訳サービスをご利用の際には、Googleの利用規約をご確認ください。

Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Storeは、Apple Inc. のサービスマークです。Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

サービスに関するお問い合わせ

株式会社エムティーアイ コンタクトセンター

E-mail: boshi_info@cc.mti.co.jp

その他お問い合わせ

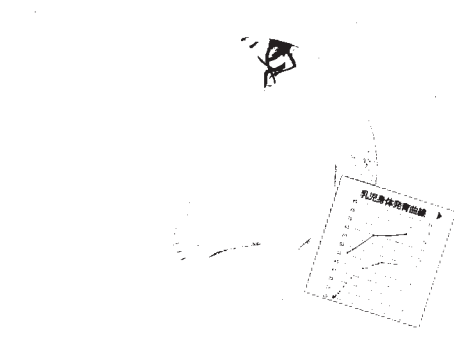
山陽小野田市 子育て支援課

電話: 0836-82-1207

予防接種モ！ 成長記録モ！ 街の育児情報モ！
地域とつながる、安心の子育てアプリです

お子さまの成長をカンタンに記録！

日々の出来事も大切な思い出として残せます。



日々の思い出を楽しく記録！

約150種類のイベントを参考にして、
 写真とコメント付きで記録できます。
 日々の出来事を思い出として残せます。

イベント例

『母子手帳をもらった』『名前が決まった』
 『お祝いをもらった』など

妊娠中の記録をグラフで確認！

お母さんや赤ちゃんの体重が自動で
 グラフになり、簡単に変化を確認できます。
 また、変化に応じて医師監修の
 メッセージも表示され、今の自分の状態
 がわかります。

家族みんなで共有できる

妊娠中の思い出や記録を、
 パパやおじいちゃん・おばあちゃんにも
 共有できます。
 みんなで一緒に成長を見守りましょう。



不安だらけの子育ても

地域の育児情報があると安心！

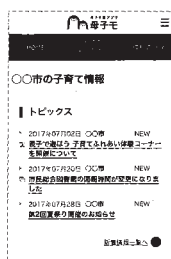
妊娠中から必要な地域の情報がカンタンに手に入ります。

地域のお知らせが届く

お住まいの地域のイベントや、育児・生活
 情報が届きます。

お知らせの例

『イベント情報』『補助金や子育て支援制度』
 『妊娠中のアドバイス』『災害時の緊急情報』など



**お住まいの子育て施設を
 カンタン検索**

お住まいの地域周辺の医療機関や公園、
 幼稚園・保育園など、出産～子育てに
 備えて必要な施設を検索できます。

また検索結果の地図表示や、
 現在地から近い施設を表示することも
 可能です。



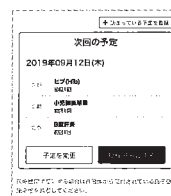
お子さまが
 生まれてからは

面倒で忘れがちな

予防接種もカンタンに管理！

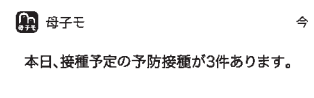
最適な接種日を自動表示

複雑で面倒なスケジュール調整は不要！
 誕生日と実際の接種日に応じて、
 最適な接種日を自動的に表示します。



接種日が近づくとお知らせ

接種予定日が近づくと
 事前にプッシュ通知でお知らせ！
 忙しい毎日でも予定日を忘れず安心です。



※このアプリは電子ならではの便利な機能を使って紙の母子健康手帳を補完するものです。健診や予防接種の時は母子健康手帳が必要です。
 ※掲載している画面イメージは、アプリの画面や機能がアップデートすることで実際と異なる場合があります。

R4年度 事務事業評価シート

19

課・局・室・所(係)

子育て支援課

事務事業番号

201020107

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	2	子育ての不安と負担の軽減		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
1	子育て世代応援事業	7	出産祝金給付事業	2-(1)			政策的	
事業概要	次代を担う子どもの健全育成を図ること及び子育て世代の定住を目的として、新生児の保護者に対して祝金を給付する。				対象	新生児の保護者		
					手段	対象者に定額の祝金を給付		
					意図	給付金による子育て支援		

事業期間	R4 年度	～	R4 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
支出内訳					出産祝給付金	15,800千円		
					通信運搬費	15千円		
					印刷製本費	12千円		
合計						15,827千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金				10/10	15,477千円		
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					350千円		
合計						15,827千円		
人工数	人件費				0.20人	492千円		
総経費		千円		千円		16,319千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	出産祝金の対象者数	活動			350人 316人 90.3%	350人
2						
3						

成果	次代を担う子どもの健全育成を図るとともに、子育て世代から選ばれ住み続けてもらえる子育て支援施策のひとつとなった。当初、出産祝金を市独自の事業として実施したが、国の子育て施策として子育て応援ギフト事業を実施することとなったため、令和4年度で事業を完了。					
R6年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
	成果	完了	完了年度	R4		
特記事項	令和5年度からは、国庫補助を活用した「子育て応援ギフト事業」を展開。					

R4年度 事務事業評価シート

20

課・局・室・所(係)

子育て支援課

事務事業番号

201020108

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	2	子育ての不安と負担の軽減		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
1	子育て世代応援事業	8	入学祝金給付事業	2-(1)			政策的	
事業概要	次代を担う子どもの健全育成を図ること及び子育て世代の定住を目的として、小学校入学を迎える子どもの保護者に対して祝金を給付する。				対象	小学校入学を迎える児童の保護者		
					手段	対象者に定額の祝金の給付		
					意図	給付金による子育て支援		

事業期間	R4 年度	～	R9以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
支出内訳	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
					入学祝給付金	24,250千円	入学祝給付金	51,000千円
					通信運搬費	74千円	通信運搬費	40千円
					印刷製本費	17千円	消耗品費	58千円
							印刷製本費	172千円
	合計						24,341千円	51,270千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金				10/10	24,341千円		
	県支出金							
	地方債							
	その他						ふるさと支援基金	51,270千円
	一般財源							
合計						24,341千円	51,270千円	
人工数	人件費				0.05人	287千円		
総経費		千円		千円		24,628千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	入学祝金の対象者数	活動			500人 485人 97.0%	500人
2						
3						

成果	次代を担う子どもの健全育成を図るとともに、子育て世代から選ばれ住み続けてもらえる子育て支援施策のひとつとなっている。					
R6年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項						

R4年度 事務事業評価シート

21

課・局・室・所(係)

子育て支援課

事務事業番号

201010106

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	1	働く子育て家庭の支援		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
1	保育所等運営支援事業	6	小野田地区公立保育所整備事業	2-(1)			政策的	
事業概要	市内の公立保育所は、いずれも老朽化や定員に対する入所児童割合の不均衡による運営の非効率等の課題を抱えている。これらを改善するため、公立保育所再編基本計画に基づき、公立保育所の再編整備を行う。小野田地区の日の出保育園は、現在の120名定員と同規模で、令和3年度に購入した既存園舎北側土地に建て替える。令和4年度は用地境界確定測量を行うとともに基本設計業務に着手した。				対象	公立保育所		
					手段	再編計画に基づき再編整備する		
					意図	公立保育所の環境改善及び運営の効率化を実現する		

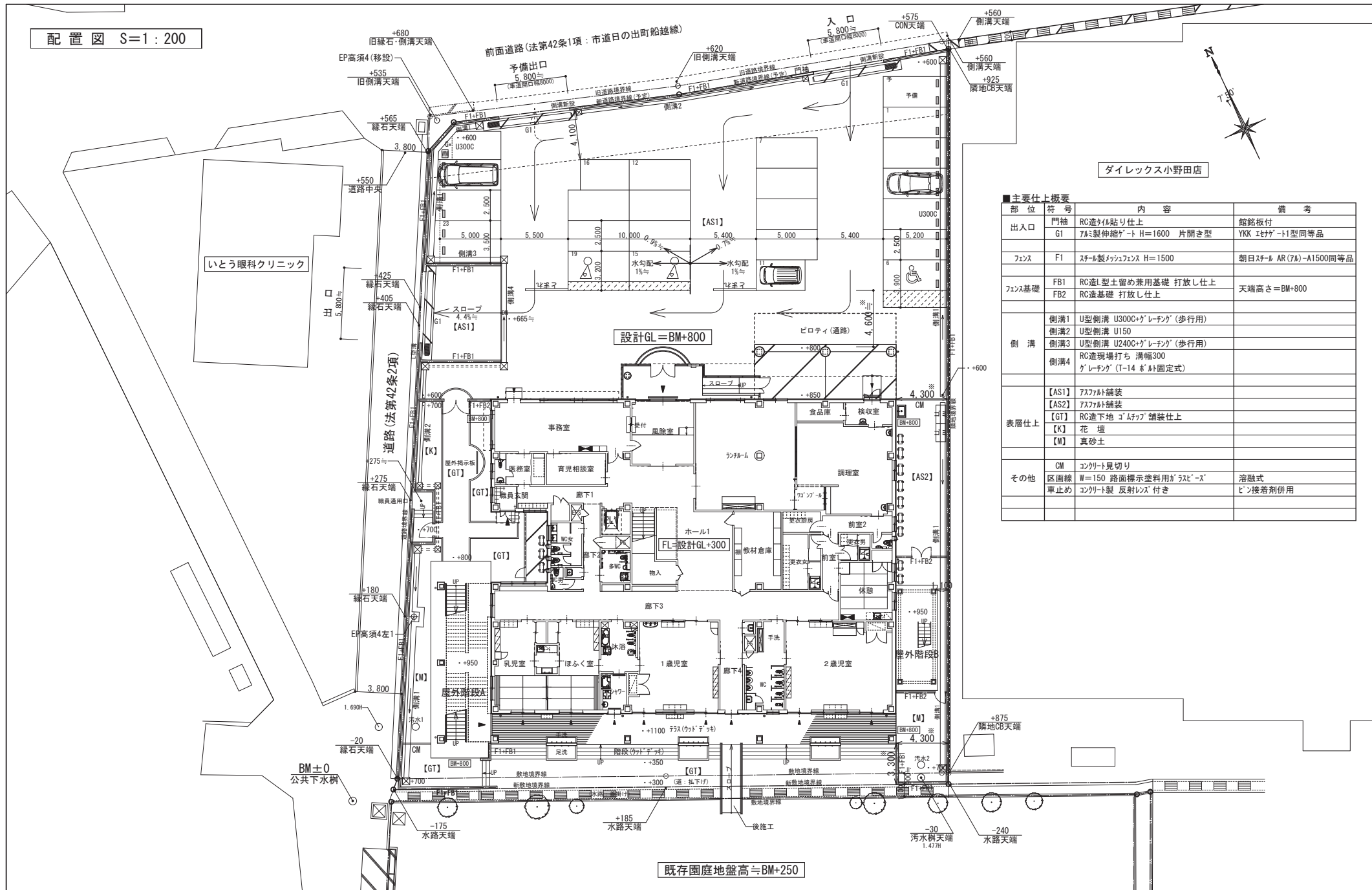
事業期間	R1以前	年度	～	R9以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
支出内訳	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)			
	旅費		32千円	旅費		24千円	測量調査委託料	3,410千円	実施設計(建築)	9,200千円
				補償費算定業務委託料		5,445千円	設計委託料(基本設計)	2,100千円	地質調査	12,914千円
				↓9月補正			消耗品	5千円	建築確認手数料	1,245千円
				用地購入費		71,006千円			消耗品	98千円
				補償費		55,098千円			実施設計(水路・造成)	3,600千円
									水路・造成工事	20,752千円
合計		32千円			131,573千円		5,515千円		9,119千円	56,928千円
財源内訳/割合	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債			100%		126,100千円			80%	38,100千円
	その他						まちづくり魅力基金	2,100千円	まちづくり魅力基金	4,940千円
	一般財源		32千円			5,473千円		3,415千円		13,888千円
	合計		32千円			131,573千円		5,515千円		56,928千円
人工数	人件費	0.30人	1,740千円	0.20人	1,157千円	0.60人	3,440千円			
総経費		1,772千円			132,730千円		8,955千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	待機児童数(厚生労働省基準) 3月末現在	成果	減少 15人	減少 33人	減少 18人	減少
2			-	-	-	
3						

成果	令和4年度は用地境界確定測量を行うとともに基本設計業務に着手した。計画的に事業を進め、小野田地区公立保育所の環境改善を図る。					
R6年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項	令和9年4月1日新園舎供用開始予定					

配置図 S=1:200



■主要仕上概要

部位	符号	内容	備考
出入口	門袖	RC造タタリ貼り仕上	館銘板付
	G1	7ミリ製伸縮ゲート H=1600 片開き型	YKK エナゲート1型同等品
ファンス	F1	スチール製メッシュファンス H=1500	朝日スチール AR(7R)-A1500同等品
ファンス基礎	FB1	RC造L型土留め兼用基礎 打放し仕上	天端高さ=BM+800
	FB2	RC造基礎 打放し仕上	
側溝	側溝1	U型側溝 U300C+グレーチング(歩行用)	
	側溝2	U型側溝 U150	
	側溝3	U型側溝 U240C+グレーチング(歩行用)	
	側溝4	RC造現場打ち 溝幅300 グレーチング(T-14 60x60固定)	
表層仕上	[AS1]	アスファルト舗装	
	[AS2]	アスファルト舗装	
	[GT]	RC造下地 ゴムチップ舗装仕上	
	[K]	花壇	
その他	CM	コンクリート見切り	
	区画線	W=150 路面標示塗料用ガラスビーズ 止り止め コンクリート製 反射レンズ付き	溶融式 ビソ接着剤併用

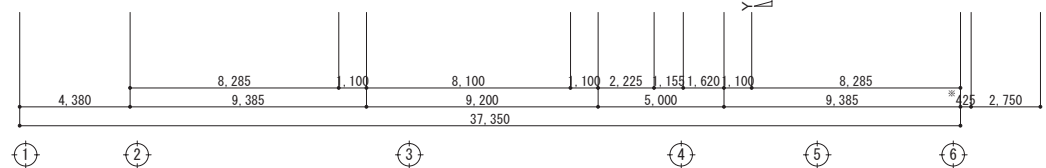
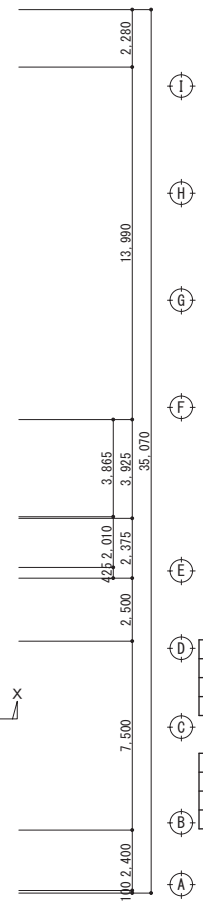
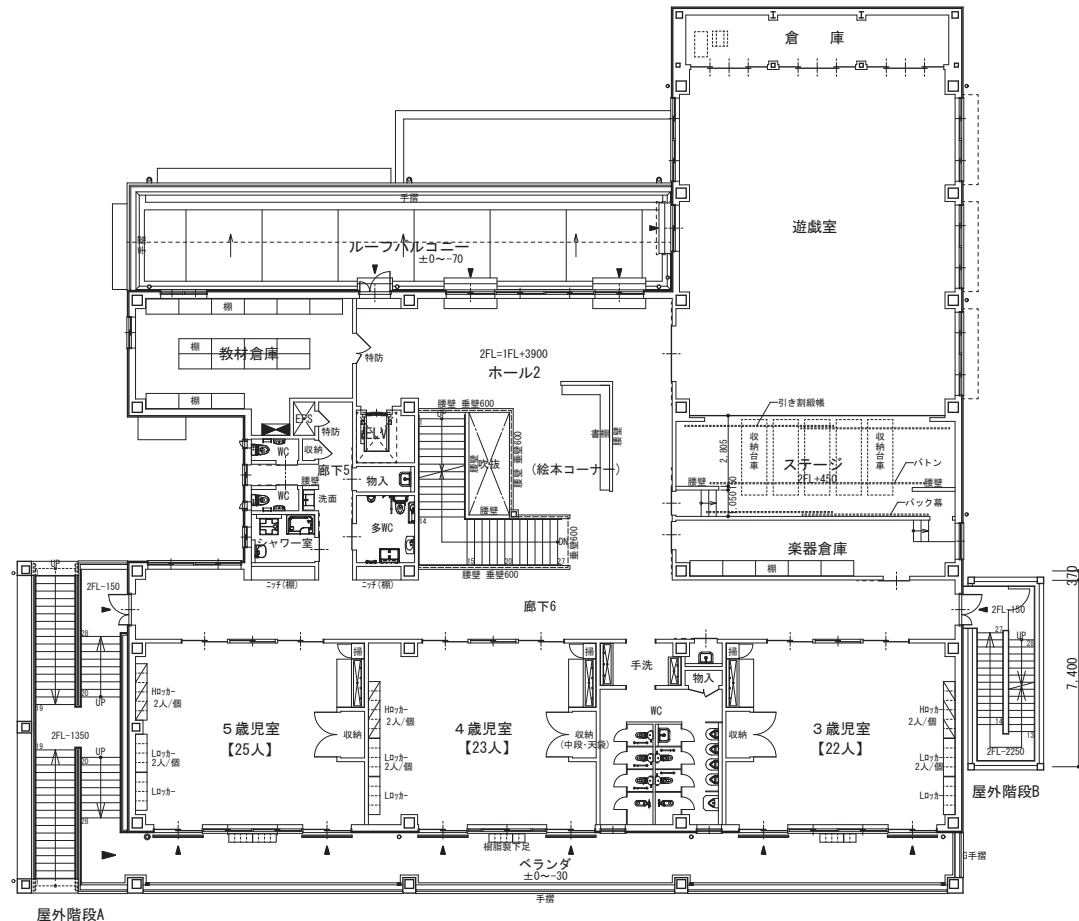
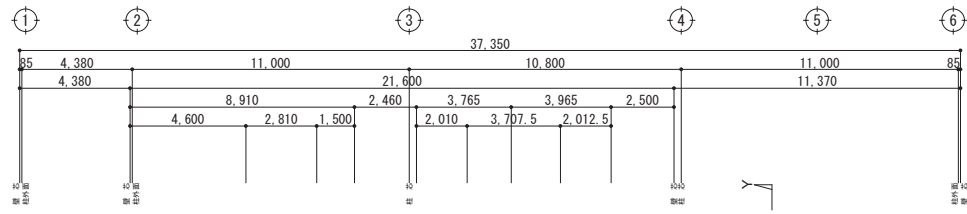
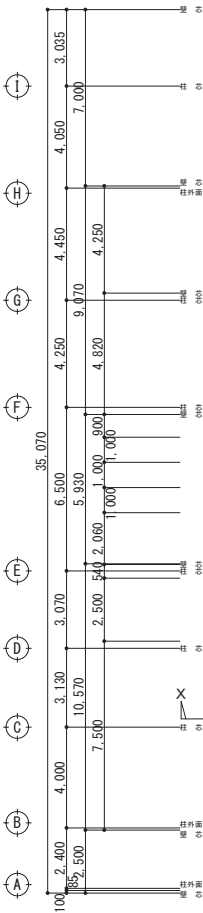
配置図(外構計画図)

2階平面図 S=1:150

■面積表 (単位: m ²)		
	床面積	防火区画棟計用 (最大区画面積)
1階	828.95	736.44
2階	810.20	752.39
延床面積	1,639.15	1,488.83
主要構造部	耐火構造	

教材倉庫	
天井高	2.500
S1(壁芯)	43.15m ²
S2(壁内)	-

廊下5	
天井高	2.500
S1(壁芯)	14.05m ²
S2(壁内)	-



遊戯室倉庫	
天井高	2.700
S1(壁芯)	25.92m ²
S2(壁内)	-

遊戯室	
天井高	4.200
S1(壁芯)	159.06m ²
S2(壁内)	191.82m ²
壁内面積はステージ共	

ステージ	
天井高	3.750(4.200)
S1(壁芯)	44.62m ²
S2(壁内)	-

ホール2(絵本コーナー)	
天井高	2.700
S1(壁芯)	95.70m ²
S2(壁内)	-

廊下6	
天井高	2.700
S1(壁芯)	92.24m ²
S2(壁内)	-

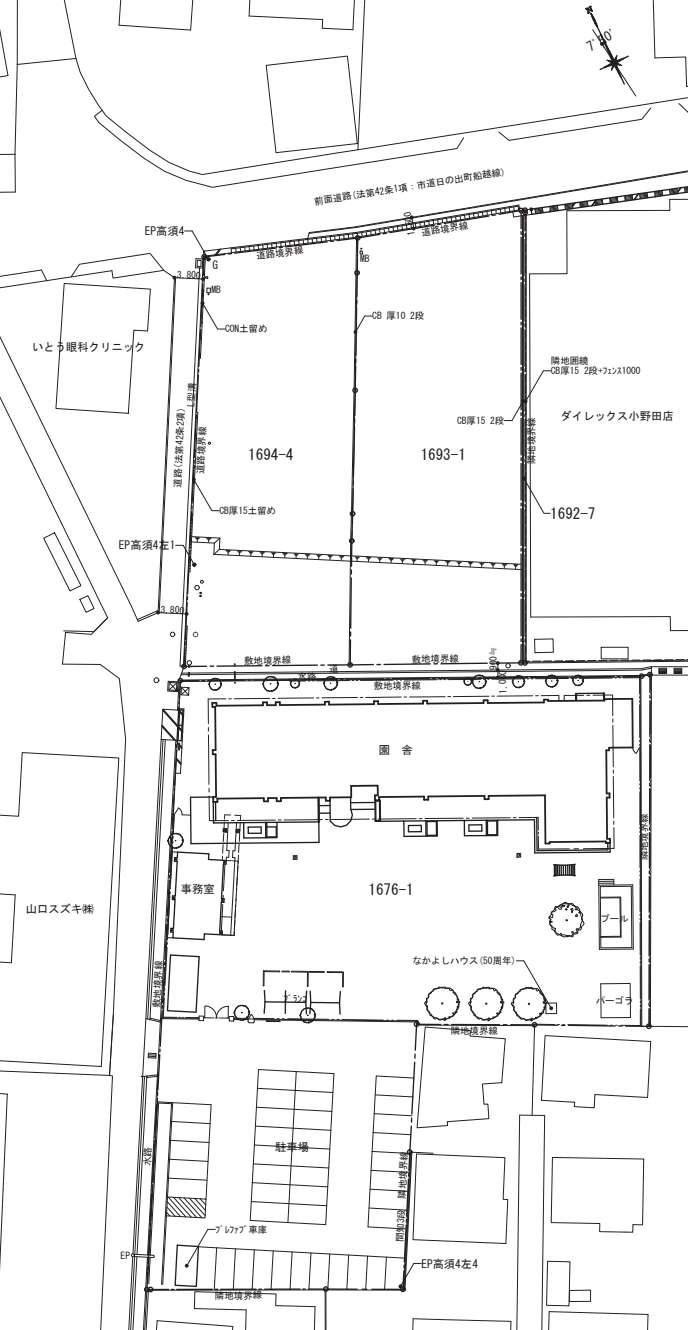
楽器倉庫	
天井高	3.000
S1(壁芯)	27.00m ²
S2(壁内)	-

保育室(5歳児)	
天井高	2.700
S1(壁芯)	70.39m ²
S2(壁内)	58.91m ²

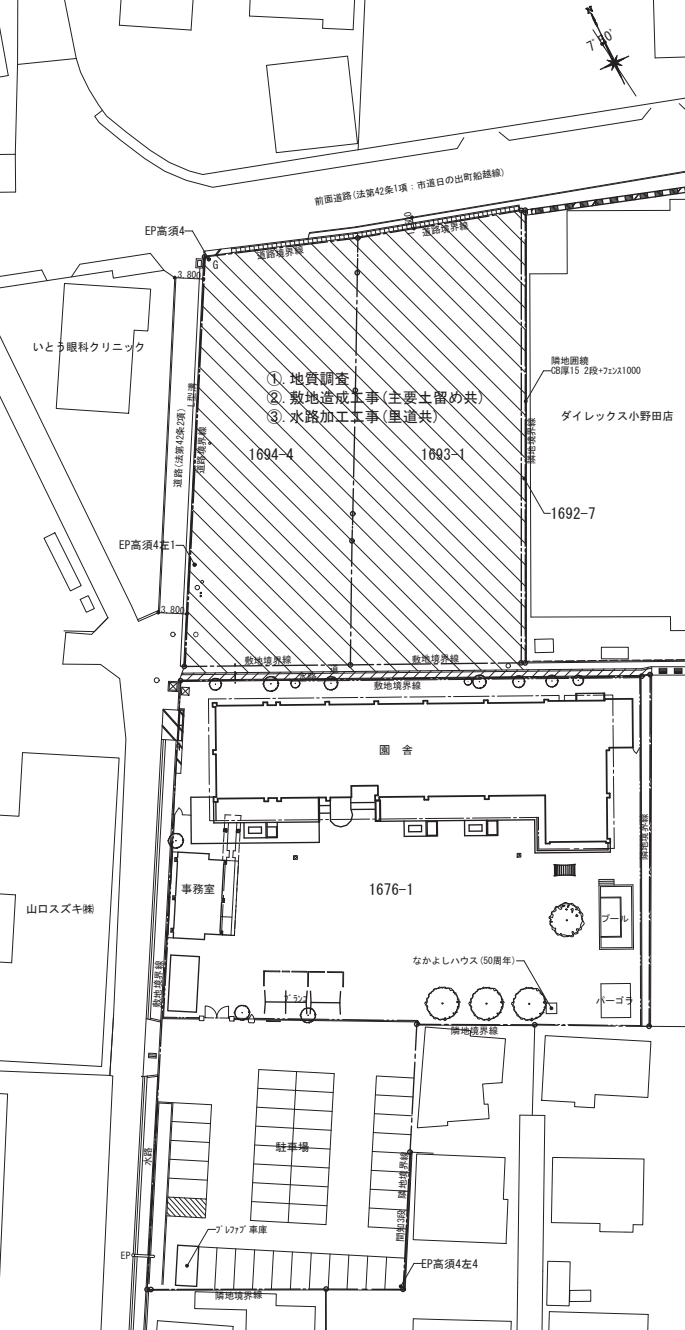
保育室(4歳児)	
天井高	2.700
S1(壁芯)	69.00m ²
S2(壁内)	58.51m ²

保育室(3歳児)	
天井高	2.700
S1(壁芯)	70.39m ²
S2(壁内)	59.07m ²

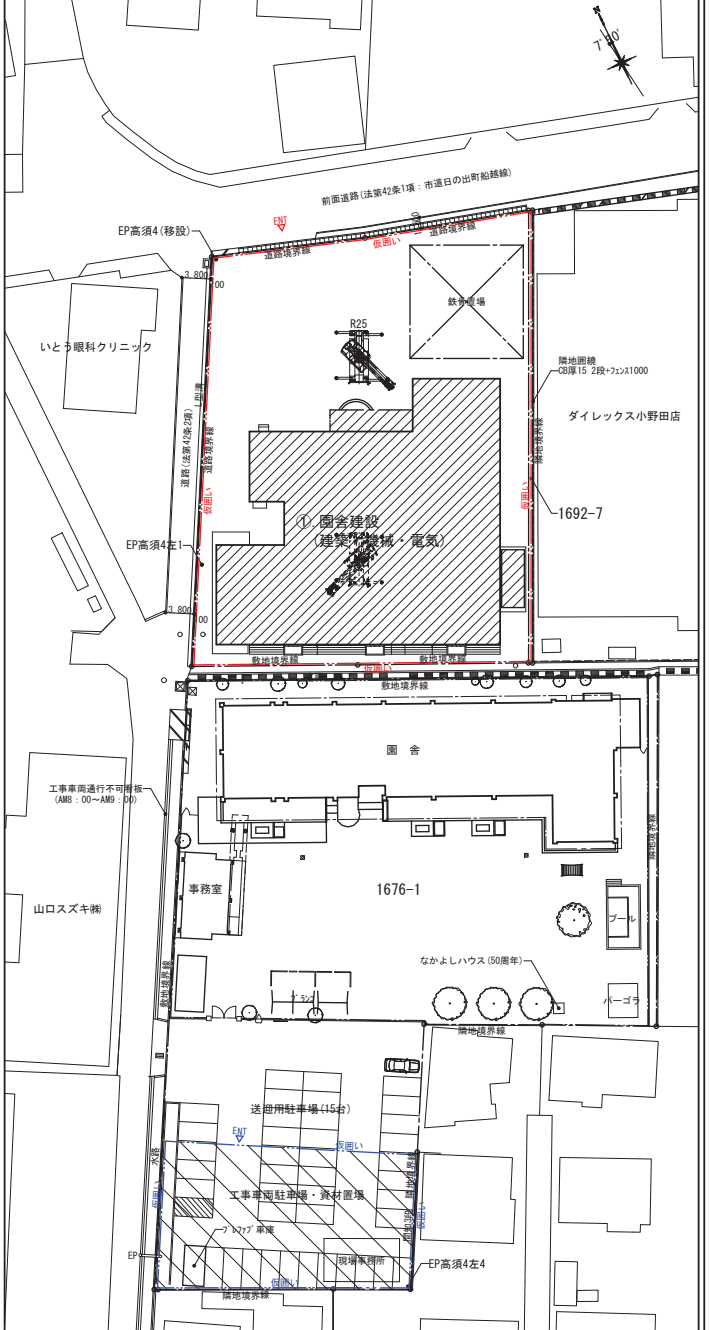
現況：令和5年7月



第1工程(調査・敷地造成工事)：令和5年9月～令和6年3月

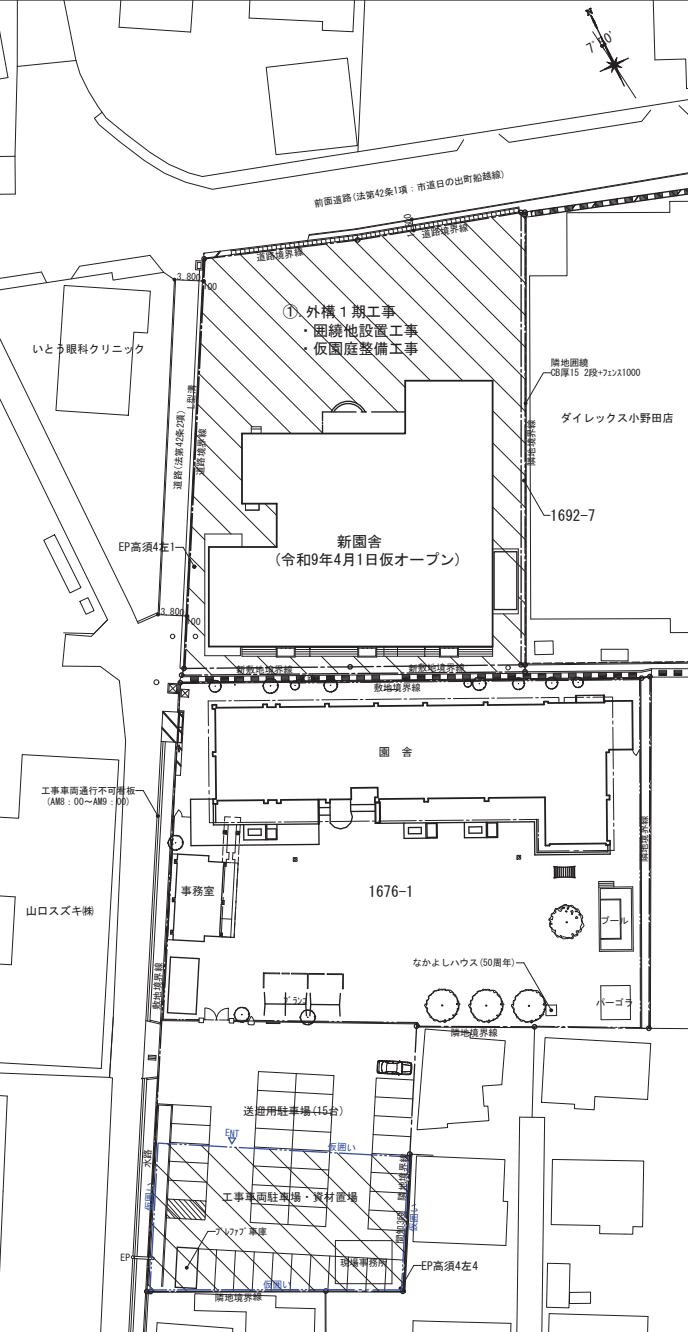


第2工程(園舎建設)：令和6年12月～令和8年10月

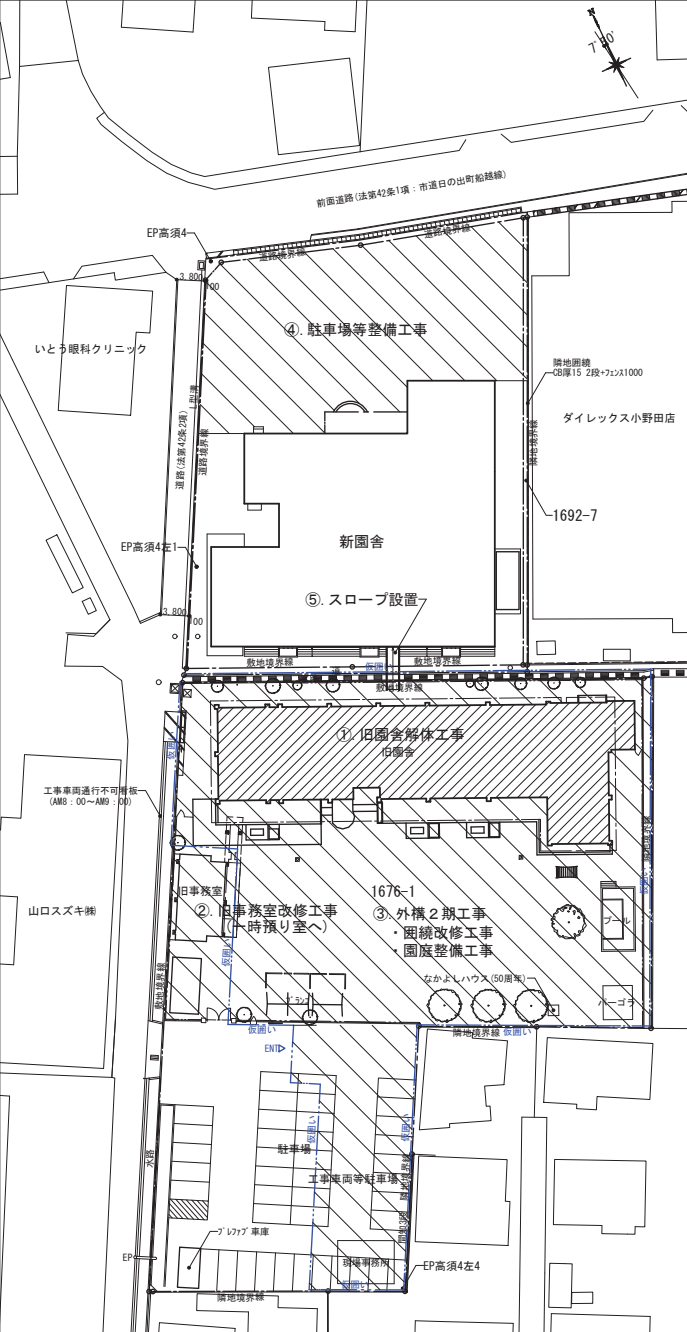


工事工程計画図 1

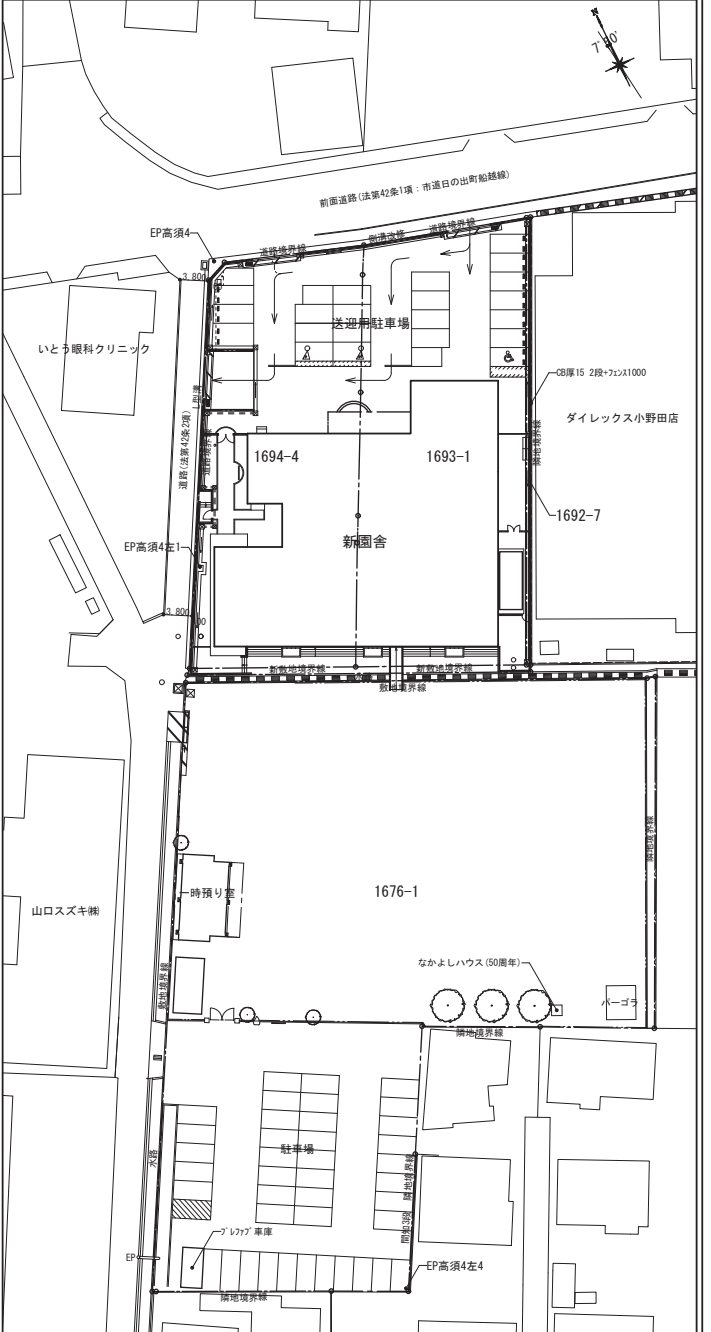
第3工程(新園舎外構・仮園庭整備)：令和8年11月～令和9年3月



第4工程(旧園舎解体・外構・園庭等整備工事)：令和9年4月～令和10年2月



正式供用開始：令和10年4月1日



工事工程計画図2

R4年度 事務事業評価シート

22

課・局・室・所(係)

子育て支援課

事務事業番号

201010107

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	1	働く子育て家庭の支援		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
1	保育所等運営支援事業	7	ねたろう保育園運営事業	2-(1)		知守 食事 運動 交流	政策的	
事業概要	市内の公立保育所は、いずれも老朽化や定員に対する入所児童割合の不均衡による運営の非効率等の課題を抱えている。これらを改善するため、公立保育所再編基本計画に基づき、公立保育所の再編整備を行う。山陽地区4園の公立保育所については2園に再編整備し、そのうち1園を厚狭駅南部地区に定員140人の保育所を新設整備した。この事業は令和4年度に新設したねたろう保育園の運営に係るもの。				対象	公立保育所		
					手段	再編計画に基づき再編整備する		
					意図	公立保育所の環境改善及び運営の効率化を実現する		

事業期間	R4 年度	～	R9以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)			R5(予算額)	
支出内訳					報償費	10千円	報償費	20千円
					需用費	16,643千円	需用費	18,123千円
					役務費	469千円	役務費	605千円
					委託料	2,499千円	委託料	3,017千円
					使用料及び賃借料	1,880千円	使用料及び賃借料	2,234千円
					負担金、補助及び交付金	122千円	負担金、補助及び交付金	273千円
					その他	35千円	その他	70千円
合計						21,658千円		24,342千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金				1/3	17千円	1/3	299千円
	県支出金				1/3	17千円	1/3	299千円
	地方債							
	その他				保育所使用料 等	17,600千円	保育所使用料等	23,505千円
	一般財源					4,024千円		239千円
合計						21,658千円		24,342千円
人工数	人件費				0.05人	287千円		
総経費		千円		千円		21,945千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	市内保育所の待機児童数(厚生労働省基準) 3月末現在	成果	減少 15人	減少 33人	減少 18人	減少
2			-	-	-	
3						

成果	山陽地区の4園を2園に統廃合したことにより、子どもたちが安全で快適に過ごすことができる環境を整備するとともに入所児童に対し適切な人数の保育士を配置することができ、運営の効率化を進めることができた。					
R6年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
	成果	現状維持	コスト	現状維持		
特記事項						

R4年度 事務事業評価シート

23

課・局・室・所(係)

健康増進課

健康増進係

事務事業番号

201050117

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	5	母子保健サービスの充実		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
1	母子保健事業	17	多胎妊産婦支援事業	2-(1)		知守	政策的	
事業概要	多胎妊婦に対して、妊婦健康診査費用の追加助成を行うことにより心身等の負担を軽減し、母子とその家族が安心して出産できるように支援する。				対象	多胎妊婦		
					手段	多胎妊娠の妊婦健康診査受診補助券の交付		
					意図	単胎に対して追加で生じる心身等の負担の軽減		

事業期間	R4 年度	～	R9以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
支出内訳	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
					印刷製本費	66千円	多胎妊娠の妊婦	
							健康診査委託料	76千円
							助成金	19千円
	合計						66千円	95千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金						1/2	47千円
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源						66千円	48千円
合計						66千円	95千円	
人工数	人件費				0.02人	115千円		
総経費		千円		千円		181千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標		R2	R3	R4	R5
1	多胎妊娠の妊婦健康診査受診補助券の交付申請件数	活動		随時 5 -	随時
2	多胎妊娠の妊婦健康診査受診率(1回目)	成果		100.0% 0.0% 0.0%	100.0%
3					

成果	多胎妊婦への支援体制を整えた。妊婦からは、「妊娠中は入院期間が長く、使用機会はなかったが、本市においても支援してもらえることが、とても心強かった」という声をいただき、市の子育て支援策の一助にはなったと考える。				
R6年度に向けた課題及び改善策	本市が多胎妊婦健診を実施していることの更なる周知を行い、受診可能な医療機関を拡大していくとともに、妊婦へも妊娠届出時の周知の徹底をすることで、必要な方が必要な時に使用できるよう体制を整えていく。				
目標達成度	C	R6年度に向けた方向性			
	成果	拡充	コスト	現状維持	
特記事項					

R4年度 事務事業評価シート

24 課・局・室・所(係) 健康増進課 健康増進係 事務事業番号 206010212

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)		
	1	子育て・福祉・医療・健康	6	健康づくりの推進	1	地域ぐるみの健康づくりの充実	
事業概要	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	事業区分
	2	健康づくり事業	12	スマイルエイジング薬局事業		理科大	政策的
スマイルエイジングに向けた活動を展開する薬局を、薬局の申請により「スマイルエイジング薬局」に認定し、市民の健康づくりをサポートする健康拠点の体制づくりを行い、市民の健康寿命の延伸を図る。 また、市薬剤師会、山陽小野田市立山口東京理科大学、行政の産官学連携により推進体制を強化するとともに、他関係団体とも協働して実施できるよう支援していく。					対象	市内の薬局	
					手段	スマイルエイジング薬局の認定	
					意図	市民が身近な地域で健康に関する相談ができる健康拠点を増やす	

事業期間	R4 年度	～	R9以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)		
支出内訳					消耗品費	605千円	消耗品費	354千円
							通信運搬費	9千円
合計						605千円		363千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金						1/2	177千円
	県支出金							
	地方債							
	その他				ふるさと支援基金	605千円		
	一般財源							186千円
合計						605千円		363千円
人工数 人件費					0.40人	2,293千円		
総経費		千円		千円		2,898千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	スマイルエイジング薬局数	活動			15か所	15か所
					9か所	
					60.0%	
2	健康づくりに関するイベントの実施回数	成果			15回	15回
					9回	
					60.0%	
3						

成果	市薬剤師会及び山口東京理科大学と連携しながら、市民が身近な地域で健康に関する相談ができる健康拠点を設置することができた。また市民にスマイルエイジング薬局を認知してもらうために、初年度は広報等の周知活動を重点的に行った。					
R6年度に向けた課題及び改善策	市内にスマイルエイジング薬局を増やし、気軽に相談できる体制づくりを進める必要がある。また、より多くの市民にスマイルエイジング薬局を認知してもらうためにも、引き続き周知と利用しやすい相談体制を市薬剤師会と連携して取り組んでいく。					
目標達成度	C	R6年度に向けた方向性				
	成果	拡充	コスト	現状維持		
特記事項						

R4年度 事務事業評価シート

25 課・局・室・所(係) 健康増進課 健康増進係 事務事業番号 206020112

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	6	健康づくりの推進	2	地域保健サービスの充実		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
1	成人保健事業(保健サービス)	12	がん患者医療用補整具購入費助成事業				政策的	
事業概要	がん患者の心理的・経済的負担の軽減を図るため、がん治療に伴う脱毛や乳房切除等によりウイッグや補整下着等を購入する費用の一部を助成することで、QOLの向上及び社会参加へつなぐ。				対象	がん治療に伴う脱毛や乳房切除等によりウイッグや乳房補整具等を必要としている方で県の助成対象にならない方		
					手段	ウイッグや補整具等の費用の一部を助成する		
					意図	がん患者の心理的・経済的負担の軽減を図り、QOLの向上及び社会参加につなぐ		

事業期間	R4 年度	～	R9以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)		
支出内訳					消耗品費	4千円	消耗品費	3千円
					がん患者医療用		通信運搬費	3千円
					補整具購入助成費	148千円	がん患者医療用	
							補整具購入助成費	300千円
	合計						152千円	306千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源						152千円	306千円
合計						152千円	306千円	
人工数	人件費				0.10人	573千円		
総経費		千円		千円		725千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	助成件数	活動			随時 5件 -	随時
2						
3						

成果	新規事業であり、各がん相談支援センターを通じて周知したところ、5件の助成につながった。山口県アピアランスケア推進事業助成金に該当しない方を対象としており、がん患者の心理的・経済的負担の軽減につながった。					
R6年度に向けた課題及び改善策	新たにがん患者となる人に、正しく有益な情報が伝わるよう、がん相談支援センター等と連携して継続的に周知を実施する。					
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項						

R4年度 事務事業評価シート

26 課・局・室・所(係) 健康増進課 健康増進係 事務事業番号 206020207

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	6	健康づくりの推進	2	地域保健サービスの充実		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
2	予防接種事業	7	子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業			知守	政策的	
事業概要	令和3年11月26日に施行された「予防接種法第5条第1項の規定による予防接種の実施について」の一部改正により子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が令和4年4月から再開されることとなった。積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方について、公平な接種機会を確保する観点から時限的に従来の定期接種の対象年齢を超えた方に対してキャッチアップ接種を行う。				対象	平成9年度生まれから平成17年度生まれで子宮頸がんワクチンを接種していない女子		
					手段	医療機関と委託契約し実施		
					意図	免疫水準の維持		

事業期間	R4 年度	～	R6 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
支出内訳					消耗品費	15千円	消耗品費	27千円
					通信運搬費	145千円	通信運搬費	153千円
					予防接種委託料	7,361千円	予防接種委託料	23,483千円
					負担金、補助及び交付金	418千円	負担金、補助及び交付金	719千円
	合計						7,939千円	
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源						7,939千円	
合計						7,939千円		24,382千円
人工数	人件費				0.17人	975千円		
総経費		千円		千円		8,914千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種率	成果			50%	55%
					7.1%	
					14.2%	
2						
3						

成果	積極的勧奨を差し控えていた時期に定期接種の対象者であって、3回の接種が完了していない方すべてに個別通知にて事業の周知を行った。				
R6年度に向けた課題及び改善策	ワクチンへの不安からか思ったほど接種率は伸びなかった。令和5年度からは9価ワクチンが対象ワクチンとして追加されたことから、更に周知を行い、接種率の向上を図っていききたい。				
目標達成度	C	R6年度に向けた方向性			
	成果	拡充	コスト	現状維持	
特記事項					

R4年度 事務事業評価シート

27

課・局・室・所(係)

環境課

環境政策係

事務事業番号

213050310

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	2	市民生活・地域づくり・環境・防災	13	自然環境の保全・循環型社会の形成	5	一般廃棄物処理の推進		
事業概要	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
	3	一般廃棄物(し尿等)処理事業	10	小野田浄化センター施設整備事業				政策的
事業概要	経年劣化が進行した小野田浄化センターを下水投入施設として新しく整備する。事業の実施については、下水道課との共同で行うこととなり、予算についても下水道事業会計での計上が必要であることから、施設整備及び維持管理に係る費用をし尿処理負担金として下水道事業会計に支払うものとし、令和4年度については、下水道事業計画変更業務委託のうち、下水投入施設相当分を支出。負担金以外では、建設予定地に現存する高分子焼却炉のダイオキシン等分析調査及び施設整備に関する先進地視察を実施。				対象	小野田浄化センターの整備		
					手段	施設整備方針検討の結果を基に整備を行う。		
					意図	経年劣化が顕著な小野田浄化センターを整備し、し尿及び浄化槽汚泥の安定処理を目的とする。		

事業期間	R4 年度	～	R9以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
支出内訳	R2(決算額)		R3(決算額)		R4(決算額)		R5(予算額)	
					し尿処理負担金	1,721千円	し尿処理負担金	0千円
					普通旅費	142千円	普通旅費	150千円
					分析委託料	298千円	設計委託料	3,857千円
					通行料	8千円	工事請負費	61,380千円
					設計委託料(債務負担行為)	0千円	草刈等委託料	500千円
合計					2,169千円		65,887千円	
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債						90%	58,700千円
	その他							
	一般財源				2,169千円		7,187千円	
合計					2,169千円		65,887千円	
人工数	人件費				0.38人	2,179千円		
総経費	千円		千円		4,348千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R2	R3	R4	R5
1	小野田浄化センター整備事業 (環境課主体事業)	活動			ダイオキシン等分析調査 ダイオキシン等分析調査 100.0%	高分子焼却炉解体
2	小野田浄化センター整備事業 (計画・調査:下水道課主体事業)	活動			下水道事業計画変更等 下水道事業計画変更等 100.0%	測量・地質調査
3	小野田浄化センター整備事業 (設計・建設:下水道課主体事業)	活動				基本設計

成果	下水投入施設の整備はR9年度の竣工を目指して事業を行っており、予定通りのスケジュールで進んでいる。					
R6年度に向けた課題及び改善策	R6年度は建設に向けた実施設計業務を行う予定としており、受入先となる小野田水処理センターとの調整が重要となることから、下水道課及び設計業務受託者と連携を図りながら事業を実施する必要がある。					
目標達成度	A	R6年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項						

小野田浄化センター施設整備事業

市民部環境課

1 事業概要

小野田浄化センター（し尿処理場）の経年劣化が進行していることから、下水投入施設の建設を進め、供用開始後は隣接する小野田水処理センター（下水処理場）において、し尿と下水の共同処理を行う。

2 令和4年度事業の内訳

(1) 下水道事業計画変更等（し尿処理負担金 1,721,000円）

下水投入施設の建設事業を進める上で必要となる事業計画策定や都市計画変更を行う業務委託（下水道課発注）のうち、下水投入施設に関する業務量相当額を負担金として下水道事業会計に支払

(2) ダイオキシン等分析調査（分析委託料 298,100円）

下水投入施設建設予定地に現存する高分子焼却炉を解体する必要があるため、解体工事前の事前調査として、ダイオキシンやアスベスト等の含有について分析調査を実施

※高分子焼却炉について

施設概要：金属とプラスチックなどの複合体（例：冷蔵庫、洗濯機）を高温で焼却・分解し、金属以外を燃やし尽くす装置

焼却能力：1.8t/日 延床面積：221.38㎡

使用期間：平成3年～平成18年

使用停止理由：法改正によりダイオキシン規制値に適応しなくなったため。

(3) 先進地視察（普通旅費 141,840円、通行料 7,820円）

広島県府中市 福岡県みやま市、豊前市 佐賀県鳥栖市、杵島地区

3 施設整備全体スケジュール

年度	環境課	下水道課
R4	高分子焼却炉ダイオキシン等分析調査・解体設計業務	し尿受入施設整備に関する下水道事業計画・都市計画変更
R5	解体設計業務・解体工事・周辺樹木伐採	基本設計・測量・地質調査
R6		実施設計
R7		建設工事
R8		
R9		